

基本目標② 生涯学習を支える社会教育の充実

基本方針

教育基本法第3条の「生涯学習の理念」では、誰もが自由に学習の機会を選択して学び、学んだことが活かされる「生涯学習社会」の実現に向けた考え方を示しています。「生涯学習社会」は、一人ひとりの自発的な学習を通して、新たなつながりや交流の輪が広がり、地域社会の中でその学習した成果を生かした活動で活躍していくことによって、構築されると考えられています。

蕨市では、「生涯学習社会」の構築をめざし、今後も市民の主体的かつ自主的な学習・スポーツ活動の充実と誰もが生涯を通じて自由に学び、その成果を地域活動等に生かす体制を構築するため、市民と協働で各施策を展開していきます。

施策1 学習環境と学習機会の充実

<生涯学習まちづくり出前講座>

市民や市内在住・在勤・在学の10人以上のグループが希望する場所（市内に限る）、時間に市職員等が出向き、市の取り組みや職員の持つ知識、技術等をお伝えする制度です（無料）。

市役所各課をはじめ、消防署や蕨警察署、西川口税務署、蕨商工会議所、戸田ボートレース企業団等の協力を得て、「まち」「暮らし」「安全」「健康」「福祉」「まなぶ」「施設」の7分野80を超えるメニューでお届けします。

<生涯学習カレンダー>

生涯学習情報の提供と普及・啓発を推進するため「生涯学習カレンダー」を発行しています。生涯学習に関する情報のほか、スポーツ事業、学校行事、保健センターの事業、市内イベントの予定等を掲載しています。



令和5年度版 蕨市生涯学習カレンダー

生涯学習フェスティバル

公民館を中心とした市内7地区で、地域ごとに9月から11月頃にかけて生涯学習フェスティバルを開催しています。

作品展示や舞台での演技披露、公開講座などを通して日頃の学習成果を発表する機会を設けています。また、学校や地域の関係団体を交え、地域の交流や安全・安心のまちづくりを進めるなど、工夫を凝らした催しが開催されています。



令和4年度の北町地区の様子

＜公民館＞

公民館は人々が集まる（つどう）場であり、住みよい社会と豊かな生活をつくるために学習する（まなぶ）場であり、そして、まちづくりに向けて集まった人々や団体、地域をつなぎ結び目となる（むすぶ）場です。市内には7つの公民館があり、館ごとに特色のあるさまざまな学級・講座や事業等を通じて、市民の学習ニーズやライフステージに応じた学習機会の提供、青少年健全育成の推進、生涯学習によるまちづくり活動への支援、生涯学習ボランティア活動の支援、生涯学習情報の発信などに取り組んでいます。また、市民の学習活動やコミュニティ活動の拠点として、多くの団体・サークルの皆様にご利用いただいています。

平成13年から30年には、長年にわたる市民の皆様による積極的な公民館での活動や、各館の事業等への取り組みの成果として、全国約14,300（H30社会教育調査）ある公民館の中でも特に事業内容・方法等に工夫をこらし、地域住民の学習活動に大きく貢献しているものを文部科学大臣が表彰する「優良公民館表彰」を、市内全ての公民館が受賞しています。

●優良公民館表彰

受賞年度・回数	受賞公民館名
H13・第54回	東公民館
H23・第64回	下蕨公民館
H24・第65回	西公民館
H25・第66回	旭町公民館
H26・第67回	南公民館
H27・第68回	中央公民館
H30・第71回	北町公民館

中央公民館

所在地／蕨市中央4丁目21番29号
 電話／048-432-2530（FAX兼用）
 e-mail／chuo@city.warabi.saitama.jp
 併設施設／市民会館、勤労青少年ホーム、
 中央コミュニティ・センター
 施設概要／集会室、講座会議室、
 小会議室・団体連絡室、
 パソコンルーム、実験研究室



すくすく学級

●特色

蕨城址と和楽備神社に隣接した緑豊かで静かな学習環境に恵まれ、スポーツ・レク、芸術・文化、教養など様々な団体が積極的に活動しています。

また、パソコン支援隊、日本語ボランティアわらび中央、介護者ホッとおしゃべりサロン、安全登山を考える集いなど、市民ボランティアの活動を支援し、協働による生涯学習を推進しています。

●主な事業

事業名	内容
子育てぴよちゃん	0・1歳児とその保護者の育児情報交換や憩いの場を設ける。
すくすく学級	2・3歳児の生活と遊びの学習と保護者の交流を進める。
夏休みレスキュー隊	小学生対象の体験活動や工作等で異学年の交流を進める。
高齢者学級 ふれあい学園	趣味、教養、地域課題を学び、生きがいづくりを進める。

東公民館

所在地／蕨市塚越3丁目19番13号
 電話／048-442-4052
 F A X／048-431-1659
 e-mail／higasi@city.warabi.saitama.jp
 併設施設／塚越連絡室、
 塚越地区留守家庭児童指導室A館、
 塚越コミュニティ・センター、
 図書館塚越分館
 施設概要／団体連絡室、調理室、小会議室、
 和室、集会室



塚越ブラチナ学園

● 特色

東公民館は、塚越のほぼ中央に位置し、周辺には蕨市民公園をはじめ大小の公園や塚越グラウンド、学校、保育園、老人福祉センターなどの施設も整っています。

地域の活動の拠点として、公民館、地域の各種団体、中学校、小学校などと連携を図り、地域課題解決のための学級・講座等を開催し、地域の皆さんとともに生涯学習事業を推進しています。

● 主な事業

事業名	内容
スクスク おひさま広場	1～3歳児の親が学び仲間をつくり親子の触れ合いを深める。
塚越ブラチナ学園	高齢者の仲間づくりと心と体の健康維持を進める。
介護 おしゃべりサロン	在宅介護の悩みを同じ立場の人同士で共有し、交流を図る。
ノーバディズ パーフェクト プログラム	カナダ発祥の体験型学習により、親としての育ちを助け、悩みを共有する仲間をつくる。

西公民館

所在地／蕨市錦町3丁目3番41号
 電話／048-442-4054 (FAX兼用)
 e-mail／nisi@city.warabi.saitama.jp
 併設施設／錦町連絡室、図書館錦町分館、
 錦町コミュニティ・センター
 施設概要／団体連絡室、児童室、陶芸室、
 集会室、調理室、和室



戦争体験を語る会

● 特色

ジュニアリーダー会「ミルキー・ウェイ」の育成、小学校3年生一泊キャンプ、プレーパーク。西公民館では子供たちの生き生きとした活動を応援しています。また、学校、保育園など各関係施設や団体と積極的な連携を図りながら、音楽祭やフレンチ教室など特色ある事業を推進しています。

● 主な事業

事業名	内容
0・1・2ちゃん おしゃべり広場	保護者同士の友達づくり、育児についての情報交換の場。
りんごちゃん学級	リズム遊び・手遊び体験、子育ての悩み相談の場。
小学校3年生 一泊キャンプ	飯盒炊さん・キャンプファイヤーなどのキャンプ体験。
プレーパーク	木登り・木工作など、子供が自由に遊べる冒険遊び場。
戦争体験を語る会	戦争経験者が当時の体験を語る。

南公民館

所在地／蕨市南町2丁目23番19号
 電話／048-442-4055
 F A X／048-443-0761
 e-mail／minami@city.warabi.saitama.jp
 併設施設／南町地区留守家庭児童指導室B館、
 南町コミュニティ・センター
 施設概要／1階団体連絡室、2階団体連絡室、
 ラウンジ、和室、科学室、
 会議室、集会室



みなみ自然体験教室 いもっ子クラブ

●特色

南公民館は、芸術文化活動が盛んであり、春には桜のまち南町文化展を行います。また、小学生の「いもっ子クラブ」(写真参照)や「小中高生のための点字入門教室」、「おはなしくまさん」など市民のボランティア活動に支えられながら、地域とともに歩む公民館を目指しています。

●主な事業

事業名	内容
みなみ自然体験教室 いもっ子クラブ	農業体験・環境学習を通して自主性・協調性を身に付ける。
家庭教育学級	季節に合わせた遊びやリズムック、運動遊びを通して、親同士の交流を図る。
小中高生のための 点字入門教室	点字を学び視覚障害者への理解を深める。
おはなしくまさん	大型紙芝居や絵本の読み語り、製作などをする。
高齢者学級 みなみ学園	教養、健康講座を通じた学びと会員同士の交流。

北町公民館

所在地／蕨市北町1丁目27番15号
 電話／048-432-2225
 F A X／048-432-2221
 e-mail／kitamati@city.warabi.saitama.jp
 併設施設／市民体育館、図書館北町分館、
 北町児童館、北町連絡室、
 北町コミュニティ・センター
 施設概要／団体連絡室、集会室1、集会室2、
 和室1、和室2、調理室



きたまちキッズスポーツクラブ

●特色

平成10年に開館した北町公民館は、併設されている市民体育館や児童館と連携し、体力・健康づくりや子育て支援に関する事業を積極的に展開しています。また、北町地区はコミュニティ活動が盛んで、生涯学習によるまちづくりの拠点、心の触れ合いの場として、地域の皆さんに愛され親しまれています。

●主な事業

事業名	内容
ハロ北会	家庭教育支援を目的に、幼児とその親を対象とした親子体操、子育て悩み相談・勉強など。
子育て おしゃべりSALON	子育て中の親の仲間づくりや情報交換ができる環境づくりを目的に、サロン形式の場を提供。
きたまちキッズ スポーツクラブ	青少年の体力・運動能力向上を目的に、定期的に運動教室を開催。 (対象：小学1～4年生)
いきいき学級	「いきいき・元気に」をテーマに、高齢者を対象とした教養講座、健康講座など。

下蕨公民館

所在地／蕨市中央7丁目41番1号
 電話／048-441-1560 (FAX兼用)
 e-mail／swarabi@city.warabi.saitama.jp
 併設施設／下蕨連絡室
 施設概要／講座室、和室、音楽室、調理室、
 集会室



高齢者学級 下蕨学園

●特色

コンサートや講演会に利用できる収納式舞台や、歩道から作品を鑑賞できるウィンドー型展示室、防音設備のある音楽室、隣接する下蕨公園に面した野外ステージなどがある公民館です。また、「音楽を広める公民館」として、地域に住むアーティストを迎えてコンサートを開催し、音楽の輪を広げています。

●主な事業

事業名	内容
おもちゃの病院 (1・8月はお休み)	地域のボランティアによる壊れたおもちゃや傘などの修理・再生を通じて、物を大切にする心を育む。
「音楽を広める会」 によるコンサート	気軽に音楽と親しみ、また音楽の楽しさを伝え広めるために市民の方と協働で、コンサートの企画・運営をしている。
ほっと、スペース すまいるぱーく	開かれた公民館を目指し、子供から大人まで誰でも自由に、気軽に利用できるスペースとして1階講座室を開放している。
高齢者学級 下蕨学園	高齢者の交流、心身の健康、生きがいづくりを目指し、趣味・教養などさまざまな講座を企画している。

旭町公民館

所在地／蕨市中央1丁目23番8号
 (公共公益施設くるる1階)
 電話／048-432-4053
 F A X／048-446-8312
 e-mail／kururu2@warabi.ne.jp
 併設施設／文化ホールくるる、
 わらびネットワークステーション、
 蕨駅西口くるる連絡室、
 けやき保育園
 施設概要／集会室、和室、調理実習室、小会議室



平和祈念事業～夢・希望・平和～

●特色

旭町公民館は地元の町会などから市への寄附により、昭和37年4月に中央3丁目を開館した市内4番目の公民館で、平成22年10月に現在の場所に移転、オープンしました。利用者や地域からの愛着や思い入れが強く、地域と一体となった事業を行ってきました。また、駅に近いという特性を生かし、仕事帰りの若い世代が参加できる、夜間講座も実施しています。なお、移転オープンと同時に、指定管理者制度を導入し、民間による管理・運営を行っています。

●主な事業

事業名	内容
ほのぼの学級	60歳以上を対象に、年間を通して教養・スポーツ等、さまざまな分野を学ぶ。生きがいづくりや健康維持につなげる。
わいわいすくーる	親子でともに学ぶ場を提供するとともに、地域の先輩ママとの交流やアドバイス、親同士の情報交換の場を提供し、交流の輪を広げる。

<文化ホールくるる>

所在地／蕨市中央1丁目23番8号

電話／048-446-8311

F A X／048-446-8312

e-mail／kururu1@warabi.ne.jp

施設概要／多目的ホール（可動式座席有。最大180席）

会議室、楽屋1、楽屋2、ホワイエ

利用時間／午前9時から午後9時30分まで

休館日／年末年始（12月29日から1月3日まで）



平成22年に開館した公共公益施設くるる

●特色

文化ホールくるるは蕨駅西口駅前に位置する3階建ての公共公益施設くるる内にある、文化施設です。本施設を含む地区は蕨駅西口地区7番街区市街地再開発事業として開発されており、本市の玄関口である蕨駅西口地区に相応しい、活気と賑わいのある拠点形成を図っています。その中でも文化ホールくるるは、蕨市の芸術・文化の振興を図ることや、文化教養の向上に資することを目的として設置されており、文化団体の発表や音楽・演劇の公演など、さまざまな文化活動が行える場所として利用できます。

また、ホールの座席は可動式のため、フラットなスペースとしても使用できるので、ヨガや健康体操のような軽スポーツなど、多種多様に活用されています。

令和2年度に、講演会や発表会等の様子を撮影・配信できるよう、多目的ホール天井にネットワークカメラを設置しました。



座席を収納しての利用も可能な多目的ホール

<図書館>

所在地／蕨市南町1丁目12番1号

電話／048-444-4110

F A X／048-432-7950

e-mail／tosho@city.warabi.saitama.jp

開館時間／火～金曜日＝午前10時～午後6時

土・日曜日・祝日＝午前9時～午後6時

休館日／月曜日

※祝日は除く。月曜日が祝日の場合は火曜日。

館内整理日、年末年始、特別整理期間



図書館の外観

●特色

昭和26年8月に中央公民館に併設された児童図書館を前身とする蕨市立図書館は、昭和40年9月に開館しました。昭和49年11月に旧武蔵野銀行蕨支店を譲り受けて中央5丁目に移転、昭和54年6月10日に市制施行20周年事業として南町に現在の建物を新設しました。これは、文化都市にふさわしい、近代的な図書館をという市民の声によるものです。本館のほか、東・西・北の各コミュニティ・センター内に分館を置き、駅前に返却ポストを設置して、市内全域サービスを実施しています。

昭和62年からは、蕨市民が他市の図書館の貸し出しを直接利用できる広域利用を川口市、戸田市と始めました。翌年には県南5市での利用に拡大し、現在ではさいたま市まで範囲を広げています。また、所蔵のない図書については、図書館間で相互に資料を貸し出す相互貸借により、埼玉県内全ての公立図書館の蔵書が借りられるようになっています。※相互貸借は、蕨市民限定のサービスです。

映像資料は、平成10年に中央公民館から視聴覚ライブラリーが移管されたことを機にビデオ貸し出しを始め、現在はDVDの収集・貸し出しに重点を置いています。

平成25年4月には、子どもの読書活動優秀実践図書館として、文部科学大臣表彰を受賞しています。これは、幅広い児童書の収集に力を注ぎ、ブックスタート事業や子供向け読み聞かせ活動などが高く評価されたことによるものです。

そのほか、郷土資料の網羅的収集を図り、蕨市民の身近な文化活動を担う図書館となっています。

令和4年8月から、データ化された電子書籍をインターネット経由でスマートフォンやパソコンなどで閲覧できる、わらび電子図書館（電子図書館サービス）を開始しました。電子図書館サービスは、仕事や学校等で来館できない方や外出が困難な方など、今まで図書館を利用できなかった方への利用手段となるほか、職員や他の利用者との接触を避けられるため、近年のコロナ禍における「新しい生活様式」に対応した感染症予防の有効な手段になるものです。

●主な事業

成人向け／文学講座、ボランティア養成講座、新春図書館寄席、資料展示・紹介

児童向け／絵本と紙芝居（月4回）、小学生のためのお話会（月1

回）、日曜紙芝居（月1回）、ブックスタート（月2回）、おはなしわらびっこ（月2回）、日曜こども映画会（隔月）、本だいすき!!（4月）、夏のおたのしみ会（7月）、図書館たんけん隊（7月）、夏の紙芝居まつり!!（8月）、ハロウィンおはなし会（10月）、冬のおたのしみ会（12月）、児童向け講演会、市内小中学校団体貸出、小学校施設見学・中学生ワーキングウィークの受け入れ



図書館たんけん隊（令和5年7月28日）

〔図書館蔵書数〕

(1)令和4年度図書資料受入・除籍冊数

資料内訳	一般図書	児童書	参考図書	郷土資料	雑誌等	合計
受入冊数	5,573	2,744	134	129	1,476	10,056
うち購入	5,393	2,553	126	15	1,474	9,561
うち寄贈	172	167	8	111	1	459
除籍冊数	5,536	1,703	69	4	1,539	8,851
蔵書冊数	89,749	74,179	9,197	15,607	5,515	194,247

(2)令和4年度視聴覚資料受入・除籍点数

資料内訳	CD	カセットテープ	DVD	ビデオテープ	16ミリフィルム	合計
受入冊数	84	0	83	0	0	167
うち購入	83	0	83	0	0	166
うち寄贈	0	0	0	0	0	0
除籍点数	68	13	16	0	0	97
資料点数	12,662	728	1,938	56	237	15,621

〔図書館利用状況〕

(1)個人貸出点数

年度	一般書	児童書	参考書	郷土資料	雑誌	CD	カセットテープ	DVD・ビデオ・16ミリ	その他	合計
R2	131,525	101,687	21	14	8,933	16,617	94	7,833	359	267,083
R3	167,177	147,503	53	9	10,014	27,516	41	10,652	480	363,445
R4	161,482	134,742	18	13	8,817	23,864	2	8,440	340	337,718

(2)団体貸出点数

年度	一般書	児童書	参考書	郷土資料	雑誌	CD	カセットテープ	DVD・ビデオ・16ミリ	その他	合計
R2	1,805	10,827	7	16	12	5	0	7	3	12,682
R3	1,952	16,250	0	10	16	4	0	16	0	18,248
R4	2,295	15,965	0	11	20	8	0	15	2	18,316

(3)予約件数

年度	予約件数
R2	39,642
R3	37,975
R4	35,523

(4)コピーサービス(有料)

年度	件数	枚数	金額(円)
R2	188	1,510	18,240
R3	407	2,307	27,410
R4	475	2,553	32,460

(5)相互貸借(県内の公立図書館との連携)

		一般書	児童書	参考書	郷土資料	雑誌	その他	CD	カセットテープ	DVD・ビデオ・16ミリ	合計
R2	借受	825	2	0	0	0	0	0	0	0	827
	貸出	1,671	258	0	0	13	0	5	0	0	1,947
R3	借受	839	0	0	0	0	0	0	0	0	839
	貸出	2,628	637	0	0	30	0	0	0	0	3,295
R4	借受	739	0	0	0	0	0	0	0	0	739
	貸出	2,842	708	0	0	26	0	0	0	0	3,576

施策2 生涯学習推進体制の整備

＜改訂 第3次「蕨市生涯学習推進計画」＞

蕨市における生涯学習推進の方向性を定めるものとして、平成27年に、『“いつでも どこでも 自由に”学び みんなでつくる まち 蕨』を基本理念とした「第3次蕨市生涯学習推進計画（平成27～令和6年度）」を策定し、学びの支援を中心に推進してきましたが、平成29年の社会教育法の一部改正や「コンパクトシティ蕨」将来ビジョン 後期実現計画の策定（平成31年3月）、少子化による人口減少と急速な高齢化、技術革新と第4次産業革命の進展、地域コミュニティの衰退等、社会情勢の変化や生涯学習を取り巻く環境の状況に対応するため、令和2年に「改訂 第3次蕨市生涯学習推進計画」を策定しました。

＜社会教育委員会議＞

社会教育法第18条に基づき、学校教育及び社会教育の関係者、家庭教育の向上に資する活動を行う者並びに学識経験者の15人の委員で構成されています。職務としては、社会教育に関する諸計画を立案すること、教育委員会の諮問に応じて意見を述べること、生涯学習の推進や社会教育に関する研究調査を行います。

施策3 青少年の活動機会などの充実

＜放課後子ども教室＞

市内の全7小学校区で、地域住民や文化団体等の協力を得ながら、子供たちが安心して活動できる場の確保と、次世代を担う児童の健全育成の支援を目的として開催しています。運営委員会では、事業実施後の検証及び評価、運営に関しての必要事項を決めており、実際の運営は、小学校区ごとに実行委員会を設けて、具体的な活動プログラムを考えたり、スタッフの確保を行ったりしています。



長縄跳びなどの楽しい活動で交流も深まります

●概要

- ・活動日：毎週月曜日（祝日・学校行事等を除く）
- ・時間：授業終了後から午後5時まで（冬季は午後4時30分）
- ・対象：小学1から6年生
- ・活動場所：各小学校の余裕教室など
- ・参加費：原則として無料 ※保険の加入は必須（実費）、特定行事などは実費。
- ・主な活動：学習・スポーツ活動・文化活動・体験活動等
- ・協力者：小学校、PTA、文化団体、高齢者クラブ、保護司、コミュニティ委員、民生委員・児童委員など。その他多くの地域や保護者の方が協力。

<わらび学校土曜塾>

平成25年度から市内3小学校区（東・西・南小）、平成26年度から全7小学校区で開催しています。教員を退職された方や地域の方、地元の大学生と連携・協力を図りながら、宿題・課題等の自主的な学習をサポートし、児童に学ぶ楽しさを教え、学習習慣の定着や基礎学力の向上を図ることを目的としています。また、学習の一環として、ものづくり等の体験学習を取り入れています。



個々に応じた丁寧な学習指導

●概要

- ・活動日：隔週土曜日（祝日・学校行事等を除く）
- ・時間：午前9時30分から11時30分まで（45分間×2コマ）
- ・会場：各小学校の図書室・図工室など
- ・対象：小学3から6年生
- ・募集人数：30人／小学校区 ※応募多数の場合は抽選
- ・参加費：原則として無料 ※保険の加入は必須（実費）。体験学習は実費負担あり
- ・協力者：小学校、PTA、元教員、地域の方、教職員を目指す大学生など

<青少年団体指導者の育成>

青少年期の特性や活動に理解を示し、適切な指導・助言のできるリーダーを育成するため研修を実施し、青少年団体活動の活性化を図っています。また、蕨市青少年相談員協議会では、ジュニアリーダーの育成を図るため、キャンプや研修会を実施し、次代の青少年相談員の育成に努めています。

<わらび子ども宣言>

蕨における近代教育の礎を築いた先人の教え等を基盤とし、未来ある蕨市の子供像の実現に向けた、青少年健全育成の指針として「わらび子ども宣言」を平成21年7月に制定しました。

わらび子ども宣言は、子供の立場からは、「このような蕨の子供になります」という宣言ですが、同時にまた、大人の立場からは「このような蕨の子供に育てほしい」という宣言でもあります。

<自然・遊び・生活体験を通しての青少年育成とボランティア活動の促進>

青少年団体では、野外活動・スポーツ活動等の生活体験、自然体験を通して青少年の健全育成を図っています。

また、青少年野外活動施設「信濃わらび山荘」(45P参照)では、施設の整備を図り、団体活動の場を提供しています。なお、青少年団体が積極的に野外活動に取り組めるよう「信濃わらび山荘」以外の宿泊施設を利用した場合には、1人につき年間2泊を限度とし、青少年野外活動奨励費を支給し援助しています。

蕨市青少年団体連絡協議会では、市内青少年団体の連絡調整を図り、サマー・パーク・フェスティバル/青少年まつり、20歳のつどい(成年式)などをボランティア活動の一環として実施しています。

<学校・家庭・地域社会等との連携強化と教育力の向上>

青少年を健全に育成することは、行政・学校・家庭・地域社会すべての責務であり、相互が連携協力し、地域ぐるみの活動を展開できるよう、推進しています。昭和28年に設置した、青少年問題協議会では市長が会長となり、各関係行政機関、団体等からなる委員20人を委嘱し、青少年の指導、育成等に関する総合的施策の樹立について調査・審議し、その実施について、関係行政機関相互の連絡調整を図っています。

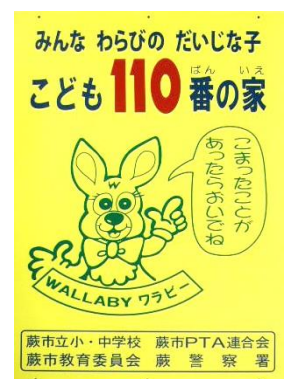
少年センターでは、少年補導員が非行防止の総合的な取り組みの中心となり、青少年に対して、「愛のひと声」をかける街頭補導活動を行うとともに、学校・家庭・地域・関係団体等との連携を密にしています。また、少年センターの中核を担う約30人の環境浄化委員が、悪書追放の「白い箱」管理、良書普及の「蕨市優良推奨図書」の選定等で、環境浄化活動を展開しています。



わらび郷土かるた大会の様子

青少年育成蕨市民会議では、毎月第3日曜日を「家庭の日」、毎月第3金曜日を「少年を非行から守る日」、毎月19日を「食育の日」として啓発活動をすすめており、「青少年健全育成をすすめる蕨市民大会」や「わらび郷土かるた大会」のほか、「親子料理教室」等を通じ青少年健全育成に取り組んでいます。

さらに、子供たちの安全を地域で守り、犯罪の発生を未然に防ぐため、緊急時に避難できるよう市内に「こども110番の家」を設け、多くの家庭や地域企業の協力を得ています。今後も地域と連携しながら、設置の推進を図ります。



成年式「発祥の地」 蕨

蕨市で第1回の成年式が行われたのは、終戦の翌年の昭和21年11月22日でした。

敗戦のため、全ての国民は虚脱状態にあり、混迷の最中であつての希望と期待は若い世代の奮起にありました。

戦後、いち早く誕生した蕨町青年団は、自分たちの祖国を、この町を平和で住み良い文化の高い町にしようと話し合い、「青年祭」の行事の一つとして「成年式」が現在の北小学校を会場に行われました。青年祭には、そのほか芸能大会や絵画、彫刻等の文化展覧会、農産物品評会、復員相談室の開設、そしてバザーなど、実に多彩な催しが行われました。

蕨町の青年たちの力で生まれた「成年式」の趣旨と意義が高く評価されたことにより、昭和23年の「国民の祝日に関する法律」において、小正月の1月15日(現在は1月の第2月曜日)が、「成人の日」として定められ、全国的にも成人式が行われるようになりました。蕨市が、「成人式発祥の地」といわれるのもそのためです。

蕨市では今でも「成人式」とは呼ばずに「成年式」として、20歳の祝典を実施しています。



第1回成年式

※民法改正により18歳への成人年齢引き下げ後も、蕨市では20歳を対象に催しを行います。

<信濃わらび山荘>

●施設の概要

所在地／長野県南佐久郡川上村大字原591番地361

開設／昭和62年8月1日

敷地面積／39,000㎡（東西170m、南北230m）

構造／木造平屋建て（ログハウス）

管理棟198.45㎡、レストラン棟198.45㎡、

宿泊棟（2棟）198.45㎡×2、

宿泊棟コテージ（2棟）80.19㎡・85.19㎡

その他／炊事棟、野外便所2棟、機械庫、ボンベ庫、

テラスデッキ、テントプレイス、駐車場、ファイヤープレイス、1,200mの遊歩道



宿泊棟とテラスデッキ



炊事棟

●施設の位置とその周辺

長野県の東端、南佐久郡川上村の秩父多摩甲斐国立公園に隣接した高登谷山（1,846m）の山麓で、標高1,500mに位置しています。

西方には、信濃の山の中でも特に美しい八ヶ岳連峰があり、その山麓はなだらかな高原となっています。

また、施設から1時間程度の清里高原、野辺山高原は、人気のある観光地です。

●施設の目的

恵まれた自然環境の中で、集団宿泊訓練による野外活動を通じて、青少年の健全な育成を図るとともに、市民に憩いの場を提供し、健康の増進を図ることを目的としています。

●施設の特徴

建物は、川上村高登谷地区の自然環境に調和した、温かさを感じさせる山小屋風ログハウス造りです。周囲はシラカバ、カラマツ、ナラなどの樹木におおわれ、周辺では山菜やキノコ狩り、昆虫採集、ハイキングや釣りを楽しむことができます。

●利用案内

利用できる期間／4月～11月上旬 宿泊日数／1回の利用期間は3泊4日以内

問い合わせ／生涯学習スポーツ課（電話048-433-7729）



コテージ

●施設利用料

（1人につき）

利用期間	小学生・中学生 青少年団体加入者 青少年団体引率者	高校生以上
1泊2日	410円	1,560円
2泊3日	830円	2,080円
3泊4日	1,250円	2,610円
キャンプ場	1回 100円	1回 100円
備考	・コテージを使用する場合、1人1泊につき510円割り増しになります。 ・施設使用料には食事は含まれていません。	

●食事代

朝食	600円
昼食	600円
夕食	1,600円／1,000円
特別料理 ※夕食のみ	250円～700円
備考	・子供メニューは半額です。 （昼食を除く） ・食事を希望する場合は、申請時にお申し込みください。

施策4 芸術・文化活動の振興

<文化活動事業助成事業>

蕨市の文化活動の振興に資するため、市民の文化活動に対して助成をする制度です。市内に活動の本拠を有し、芸術文化活動の振興、伝統文化の継承保存、地域文化の創造と国際交流事業を行う個人及び団体が実施する活動成果発表事業、地域文化推進事業、国際交流事業に対して支援を行います。

<文化功労者表彰「けやき文化賞」>

伝統文化の継承・保存、地域文化の創造振興、芸術文化の振興、生活文化の向上等、文化の振興発展に関する活動を続け、地域文化の向上に貢献している個人または団体に「けやき文化賞」を贈り、その功績を顕彰しています。これまでの受賞者は下記のとおりです。

第1回	昭和57年度	金子 吉衛 氏	第22回	平成17年度	野村 盛明 氏
第2回	昭和58年度	中村 泰三 氏	第23回	平成18年度	中村 次郎 氏
第3回	昭和59年度	宇田 要之助 氏	第24回	平成19年度	マーナー スー ハンセス 氏
第4回	昭和60年度	猪俣 千代子 氏	第25回	平成20年度	池田 敏之 氏
第5回	昭和61年度	平林 寛一 氏	第26回	平成21年度	半澤 義和 氏
第6回	昭和62年度	赤尾 省三 氏	第27回	平成22年度	高松 とし枝 氏
第7回	昭和63年度	池田 喜重 氏	第28回	平成23年度	春風亭 小柳枝 氏
第8回	平成元年度	河鍋 楠美 氏	第29回	平成24年度	小林 幽霞 氏
第9回	平成2年度	植松 長一郎 氏	特別賞	平成24年度	Dr.ウルリッヒ レンツ 氏
第10回	平成4年度	潮地 ルミ 氏	第30回	平成25年度	鏝屋 正幸 氏
第11回	平成6年度	沖田 善一 氏	第31回	平成26年度	池端 俊策 氏
第12回	平成7年度	橋本 太久磨 氏	第32回	平成27年度	児玉 信 氏
第13回	平成8年度	小此木 勇 氏	第33回	平成28年度	中井 広恵 氏
第14回	平成9年度	今野 忠一 氏	第34回	平成29年度	石村 宗侑 氏
第15回	平成10年度	大熊 誠三 氏	第35回	平成30年度	高野 眞由美 氏
特別賞	平成10年度	ルドウィッヒ ヘドリッヒ 氏	第36回	令和元年度	坂田 明 氏
第16回	平成11年度	塚本 美弥子 氏	第37回	令和2年度	智内 威雄 氏
第17回	平成12年度	山辺 知行 氏	第38回	令和3年度	真彩 希帆 氏
第18回	平成13年度	智内 兄助 氏			鈴木 由美子 氏
第19回	平成14年度	ギンター ヴァイス 氏	第39回	令和4年度	松崎 義一郎 氏
第20回	平成15年度	森上 温 氏	第40回	令和5年度	高橋 勝之 氏
第21回	平成16年度	花ノ本 寿稀 氏			

<文化ホールくるる等文化芸術振興事業>

市民に質の高い文化及び芸術に触れる機会を提供するため、文化ホールくるる及び蕨市民会館の指定管理者等が自ら実施する文化芸術振興事業に係る助成金の交付を行います。

<芸術・文化の振興>

蕨市文化祭は、毎年、10～11月にかけて開催しています。さまざまな芸術文化活動団体で組織された文化協会が、日頃の活動成果発表や体験学習の提供を通じて、市民文化の向上に努めています。

また、蕨市公募美術展覧会（市展）は、絵画・彫刻・工芸・写真・書道の5部門で作品を募集し、優秀作品の展示を行うことで、身近に芸術・文化を鑑賞できる場の提供を行っています。

<音楽によるまちづくり推進事業>

音楽によるまちづくり事業『わら音(おん)』はさまざまな“音楽”を中心とした芸術文化の振興と、その推進を行うことを目的とした事業です。

『わら音』の由来は、“蕨(市)が奏でる・発信する音楽”の略称として、誰もが親しみやすく身近な音楽を、街中で聴けるイメージ、そして、憶えやすいネーミングとしました。

この『わら音』を通じて、蕨市(まち)の魅力を市内外に発信することで、賑わいの創出につなげるとともに、市のイメージアップを図ります。今後も市と市民が力をあわせて、蕨でしか聴けない音楽『わら音』の取り組みを広めていきます。



音楽を通じてまちの賑わいを創出

● 概要

①蕨市民音楽祭

蕨市内各所で魅力あるプログラム（プロの演奏、アマチュアバンド、吹奏楽等）のコンサートを実施することで、市民がさまざまな音楽を楽しむことができ、市内外より多くの方が各会場に集まることで賑わいを創出します。

また、商店街や飲食店と連携することで、出演者や観客が商店街等での物販や飲食店等を利用する契機となります。

さらに、蕨市には中山道蕨宿の風情を感じる街並みをはじめ、河鍋暁斎記念美術館等の歴史・文化資源があり、文化・芸術・音楽とのコラボレーションを推進し、蕨らしい文化の薫る蕨市民音楽祭を目指します。

②情報発信

市内で開催するコンサート情報や、市内で活動する団体等が出演する音楽情報を集約して市ホームページに掲載するほか、情報紙を発行して、『わら音』の音楽情報を発信しています。

③小・中学校への音楽家の派遣

市内公立小・中学校の児童・生徒の皆さんに、プロの音楽家の演奏を聴く機会や指導を受ける機会を設けることで、素晴らしい音楽に触れる機会の提供と音楽をより身近に感じてもらうことを目的に実施しています。



施策5 歴史・文化の保存と活用

<歴史民俗資料館>

所在地／蕨市中央5丁目17番22号

電話／048-432-2477

F A X／048-432-2517

e-mail／rekimin@city.warabi.saitama.jp

開館時間／午前9時から午後4時30分まで

休館日／月曜日（休日の場合は火曜日も休館）

国民の祝日（4月29日・11月3日は除く）

年末年始（12月29日から1月3日まで）



常設展では、江戸時代の蕨宿などを紹介

●特色

歴史民俗資料館は、蕨市に残る貴重な歴史文化資料を保存・継承する（蕨市の文化財については50・51ページ参照）とともに、市民の郷土に関する教育・学術及び文化の普及・啓発に寄与することを目指しています。常設展や特別展のほか、平和祈念展（49ページ）などを開催しています。

●常設展

宿場町として栄えた「蕨宿」の様子を模型や再現で紹介しているほか、蕨の綿織物業や学校教育の歴史、戦中・戦後の暮らしについての史料や道具類などを展示しています。また、蕨市と連携協定を結んでいる河鍋暁斎記念美術館（南町4丁目）の紹介コーナーも設置しています。

●特別展

蕨市に関する特色あるテーマを選んで開催するほか、さまざまな分野で活躍する蕨ゆかりの作家の個展など、幅広い内容で、毎年3月から4月にかけて開催しています。

年度	タイトル
令和2年度	第40回特別展「熊木早苗の猫ウールアート～桜宵一刻～」
令和3年度	第41回特別展「つだなおこ～鉛筆幻想散歩～」
令和4年度	第42回特別展「塚越づくし！～歴史と伝統 心意気～」

<歴史民俗資料館分館>

歴史民俗資料館分館では、明治時代の織物買継商の住宅を保存・公開しています。木造平屋の寄棟造りで、店舗部分は明治20年に建造されたものです。

所在地／蕨市中央5丁目19番3号 ※お問い合わせは歴史民俗資料館へ。

開館時間／午前10時から午後4時まで

休館日／月曜日（休日の場合は火曜日も休館）、国民の祝日（4月29日・11月3日は除く）、

年末年始（12月29日から1月3日まで）

●年間入館者数

年度	歴史民俗資料館	歴史民俗資料館分館
令和2年度	19,687人	3,643人
令和3年度	26,729人	5,091人
令和4年度	32,379人	9,248人

※新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、令和2年3月4日～令和2年5月31日を臨時休館としました。

施策6 人権・平和意識の高揚

<人権教育の推進>

お互いを尊重する心を育むことで差別のない社会を実現するために、公民館等を会場とした「人権・同和教育指導者養成講座」や「人権パネル展」、「人権尊重社会をめざす市民のつどい」等の人権講演会の開催、人権啓発ビデオ・DVDの視聴覚教材の貸し出しを行って人権教育の推進を図っています。

そのほか、蕨市人権教育推進協議会の会員を中心に、機まつりや宿場まつりの機会に冊子等を配布して啓発活動を行っています。



令和4年度 人権・同和教育指導者養成講座

<平和事業>

歴史民俗資料館では、開館以来の継続事業として、戦争の悲惨さと平和の尊さを考えるために、毎年7月から9月にかけて、平和祈念展を開催しています。

また、公民館や図書館では、コミュニティ委員会や社会教育関係団体などと連携し、7月から8月にかけて、平和コンサート、戦時中の食体験、講演会、パネル展などを開催しています。

<蕨市の文化財>

〔文化財の保護〕

文化財は、市民文化の創造、発展の礎として、欠くことのできない貴重な市民の共有財産です。今後とも、地域に根付いた歴史文化資源を保護するとともに地域づくりに活用していくことが重要です。

〔蕨市指定文化財一覧〕

区分	種別	種類	名称	所在地
県指定	記念物	旧跡	蕨城跡	中央4-21
市指定1	有形文化財	歴史資料	子育て地蔵	北町3-2
市指定2	記念物	史跡	渋川公墓	中央2-10
市指定3	記念物	史跡	一本杉塚	北町1-20
市指定4	有形文化財	工芸品	長泉院梵鐘	中央5-13
市指定5	記念物	史跡	蕨本陣跡	中央5-17
市指定6	有形文化財	歴史資料	双子織縞帳	個人
市指定7	記念物	史跡	高橋新五郎遺跡	塚越3-2
市指定8	有形文化財	歴史資料	庚申塔（寛政四年銘）	個人
市指定9	有形文化財	歴史資料	庚申塔（寛文十年銘）	錦町6-5
市指定10	有形文化財	歴史資料	阿弥陀一尊画像板碑	北町3-2
市指定11	有形文化財	歴史資料	和楽備神社水盤	中央4-20
市指定12	有形文化財	彫刻	和楽備神社木造僧形八幡立像	中央4-20
市指定13	有形文化財	彫刻	和楽備神社宝篋印塔	中央4-20
市指定14			和楽備神社本殿（焼失により指定解除）	
市指定15	有形文化財	歴史資料	三学院六地藏石仏	北町3-2
市指定16	有形文化財	彫刻	三学院寛政九年銘宝篋印塔	北町3-2
市指定17	有形文化財	歴史資料	三学院梵字馬頭観音塔	北町3-2
市指定18	有形文化財	彫刻	和楽備神社木造八幡騎馬像	中央4-20
市指定19	有形文化財	歴史資料	塚越稻荷社猿田彦大神碑	塚越3-2
市指定20	有形文化財	歴史資料	三学院万治元年銘地藏石仏	北町3-2
市指定21	有形文化財	彫刻	三学院宝永二年銘宝篋印塔	北町3-2
市指定22	有形文化財	工芸品	本法院元禄二年銘板法華曼荼羅	錦町5-13
市指定23	有形文化財	工芸品	本法院銅造磬	錦町5-13
市指定24	有形文化財	彫刻	塚越天神社木造天神座像	塚越3-2
市指定25	有形文化財	建造物	塚越稻荷社末社天満宮本殿	塚越3-2
市指定26	有形文化財	彫刻	木造十一面観音菩薩立像	北町3-2
市指定27	有形文化財	歴史資料	徳川将軍家朱印状	北町3-2
市指定28	有形文化財	建造物	和楽備神社末社天神社本殿	中央4-20
市指定29	有形文化財	建造物	和楽備神社末社稻荷社本殿	中央4-20
市指定30	有形文化財	建造物	塚越稻荷社本殿	塚越3-2

区分	種別	種類	名称	所在地
市指定31	有形文化財	歴史資料	三学院木食観正塔	北町3-2
市指定32	記念物	天然記念物	三学院のフジ	北町3-2
市指定33	有形文化財	彫刻	春日神社木造三十番神立像	錦町5-13
市指定34	有形文化財	歴史資料	機神社神像 付 幣帛	塚越3-2
市指定35	有形文化財	歴史資料	機織図絵馬	中央5-17
市指定36	有形文化財	彫刻	木造阿弥陀如来坐像	北町3-2
市指定37	有形文化財	歴史資料	蕨宿岡田本陣家資料群	中央5-17
市指定38	有形文化財	歴史資料	政房入道善休日記・家統善休昔物語	個人
市指定39	有形文化財	彫刻	定正寺木造聖観音菩薩立像	塚越3-2
市指定40	有形文化財	歴史資料	機神社参拝絵馬	塚越3-2
市指定41	有形文化財	歴史資料	石川直中墓碑及び墓碑建設寄附連名碑 中山保治頌徳碑	北町3-2
市指定42	有形文化財	歴史資料	所持田畑小作入附 万歳帳	個人
市指定43	有形文化財	絵画	紙本著色釈迦涅槃図	北町3-2
市指定44	有形文化財	絵画	紙本著色地獄変相図	北町3-2
市指定45	有形文化財	典籍	宋版大般若波羅蜜多經	北町3-2
市指定46	有形文化財	民俗	元禄十年銘銅板向い狐絵馬	錦町3-2

<p><県指定> 蕨城跡</p> 	<p><市指定4> 長泉院梵鐘</p> 	<p><市指定18> 和楽備神社木造八幡騎馬像</p> 
<p><市指定26> 木造十一面観音菩薩立像</p> 	<p><市指定33> 春日神社木造三十番神立像 —春日大明神—</p> 	<p><市指定35> 機織図絵馬</p> 